

ELECOM

室内・家庭用



Cook Mug

マグカップ型電気なべ

HAC-EP01

取扱説明書



このたびは、本製品を
お買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、
正しく安全にお使いください。

お読みになったあとは、
いつでも見られるところに保管してください。

日本国内専用です
For use in Japan only.

安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防
ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に
使われている図記号の意味は、次のとおりです。

●絵表示の意味

	警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電など による死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
	注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の 事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたり することがあります。

	一般的な 注意事項		分解禁止		指示を守る
	一般的な 禁止事項		接触禁止		プラグを抜く
	水ぬれ禁止		ぬれ手禁止		アースをする

「注意していただきたいこと」を記載しています。

「お願しいたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を
記載しています。

	警告	分解、修理、改造をしない 火災、感電、けが、故障の原因になります。故障したと きは、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いてくださ い。その後で、お買い上げの販売店またはエレコム総合 インフォメーションセンターまでご連絡ください。故障 時の保証の対象外となります。
		お子様だけで使用させない、乳幼児の手が届くところで 使用しない 感電、やけど、けがの原因になります。
		本体の外側や底面、取っ手、電源差込部、電源コードに 水を掛けない、丸洗いしない 漏電やショートによる火災や感電の原因になります。
		お手入れに食器洗い乾燥機は使用しない 漏電やショートによる火災や感電、故障の原因になります。
		蒸気口に触れたり、手や顔を近づけない やけどの原因になります。特に乳幼児には触れさせない ように注意してください。
		満水目盛(Boil MAX / Stew MAX)以上の水や材料を 入れない お湯がふきこぼれて、やけど・感電・けがの原因にな ります。

	警告	穴、すき間などに、ピンや針金、フォークなどの金属物、 異物や指を入れない 火災、感電、けがの原因になります。
		使用中は、無理にふたを開けない。移動させない 蒸気や調理物が噴出し、やけど・けがの原因になります。
	注意	次のようなときは、異常や故障のため、すぐに使用を中 止する ・異臭や異常な音がする ・電源コードや電源プラグが異常に熱くなる ・電源コードを動かすと、電源が切れる ・使用中に電源が切れる ・触れるとビリビリする ・本体にひびが入った、または割れた 火災、感電、けがの原因になります。 異常や故障のときは、すぐに使用を中止し、その後で、 お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメー ションセンターまでご連絡ください。故障時の保証の対 象外となります。
		取扱説明書に記載した以外の使いかたをしない 火災、感電、けがの原因になります。
		屋外で使用しない 雨水のかかる場所で使用すると、漏電・感電の原因にな ります。

	警告	ぬれた手で電源プラグや電源コネクタを抜き差ししない 感電、やけど、けがの原因になります。
		電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みが ゆるいときは使わない 感電・ショート・発火の原因になります。
	注意	電源プラグは AC コンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災や感電の原因になります。
		電源プラグや電源コネクタのごみやほこりを拭き取る 電源プラグや電源コネクタにごみやほこりが付着してい る場合は、拭き取ってください。ショートによる火災や 感電の原因になります。
		電源プラグや電源コネクタを乳幼児に誤ってなめさせない 感電やけがの原因になります。
		コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100V 以外での使用はしない たこ足配線などで定格を超えると、発熱・発火・火災・ 感電・故障の原因になります。
		電源コードを次のように扱わない ・束ねて使用する、傷つける ・加工する、無理に曲げる、引っ張る ・ねじる、重いものを載せる ・挟み込む、高温部に近づける 電源コードが過熱して、火災、感電、やけどの原因にな ります。

	警告	電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って引き 抜く 電源コードを持って引っ張ると電源コードが破損し、火 災や感電の原因になります。
		使用後、お手入れや点検、移動のときは、必ず電源を切 り、電源プラグを AC コンセントから抜く 火災、感電、やけどの原因になります。
		電源プラグに蒸気をあてない 火災・感電・発火のおそれがあります。
		・本体を直火（ガス台など）、電磁調理器（IH クッキング グリーター）、電気ヒーターなどの上に載せない ・燃えやすいものや熱に弱いものの周辺で使用しない 火災の原因になります。
		水まわりなど水のかかるおそれのある場所や湿気の多い 場所では使わない 漏電やショートによる火災や感電の原因になります。
		揚げ物調理はしない 火災の原因となります。
	注意	調理後に持ち運ぶときは、取っ手を持つ やけど・けがの原因となります。
		アースを必ず取り付ける 故障や漏電時、感電の原因となります。アース工事は、 必ず電気工事店などに依頼してください。（工事費は本 体価格に含まれません）

	警告	調理中はそばを離れない 火災の原因になります。
	注意	具材の多い汁物やカレーなど粘度の高い食材を温めると きは、時々かき混ぜる 急に沸騰して飛び散り、やけどやけがの原因になります。
		液体を捨てるときは冷めてからおこなう やけどの原因となります。

	注意	不安定な場所、滑りやすい場所で使用しない 本体の落下などによるやけどやけがの原因になります。
		壁や家具の近くでは使わない 蒸気や熱で、傷み・変色・変形の原因になります。
		沸騰中、蒸気口に手や顔、水気に弱いものを近づけない 蒸気口の付近は蒸気やお湯が飛び散ることがあり、け が・やけど・故障の原因になります。
		お手入れは冷めてから行う 高温部に触れ、やけどの原因になります。
		お手入れは、電源プラグをコンセントから抜き、本体か ら電源コードを取り外して電源カバーをしっかりと閉めて からおこなう 漏電やショートによる火災や感電の原因になります。

	注意	直射日光の当たるところで使用しない 変色の原因になります。
		空だきをしない 変形・変色・故障の原因になります。
		使用中や使用後しばらくは、高温部に触れない やけどの原因になります。
		重曹などの熱に反応して発泡するものは使用しない やけど・故障の原因になります。
		本体を落としたり、変形させたりしない 故障の原因になります。
	注意	調理量の最大量を必ず守る やけど・けがの原因になります。
		ふたを持って移動しない 落下によるけが・故障の原因になります。本体を移動す る際は、取っ手を持って移動してください。
		揚げ物・焼き物・炒め物をしない 油を入れると高温となり、破損・故障の原因になります。
		市販のタイマー機器を接続して使用しない 故障の原因になります。
		付属の電源コード以外には使用しない、付属の電源コード を他の機器に使用しない 火災や故障の原因になります。

	注意	取っ手にガタつきがある場合は使用しない けが・やけどの原因になります。
		電源コードを引っ掛けない やけどやけが、故障の原因になります。
	注意	水やだし汁を沸かすときは、ふきこぼれに十分気を付ける 感電・ショート・火災・やけど・故障の原因となります。
		缶詰や瓶詰などを直接加熱しない 破裂や赤熱して、やけどやけがのおそれがあります。
		家庭用以外の用途に使用しない 本製品は家庭用として設計されています。業務用など家 庭用以外に使用すると、火災などの原因になります。
		調理以外の用途には使用しない 異常な加熱や動作による火災ややけどの原因になります。
	注意	使用直後は飲み口が大変熱くなるのでやけどに気を付ける

使用上のお願い

●設置について

・火気の近く、可燃物の近く、水のかかる場所には設置しない。
また、棚などで使う場合は蒸気がこもらないようにする。（故
障の原因）

●調理前について

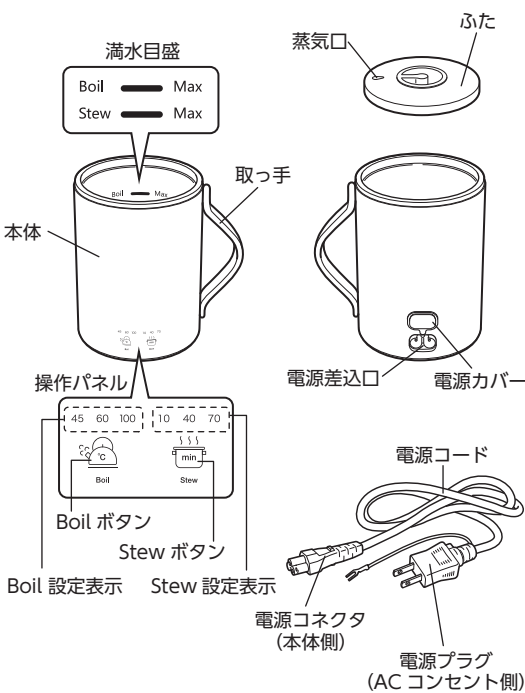
・ふたの蒸気口が詰まっていないことを確認してから使用す
る。（けが・やけど・故障の原因）

●調理中・調理後について

・本体やふたは食品の色素によって色移りすることがあります。
色移りを防ぐため、本体の中に調理物を長時間放置しないで
ください。本体やふたに付着した調理物はすぐにふき取って
ください。
・本体に水や材料を入れる場合、本体を水で濡らさないように
する。（故障・けが・やけどの原因）
・調理中に水や材料を追加する場合、ふきこぼれないようにす
る。（けが・やけど・故障の原因）
・米、パスタ等のデンプンや、牛乳、肉類などの脂質により、
ふきこぼれが発生することがあります。
・調理中や調理の直後は、移動させない。（けが・やけどの原因）
・空だきをさせない。（変色・変形・火災・故障の原因）
・調理後に電源コネクタを抜くときは、取っ手をしっかりとおさ
えながら抜く。（けが・やけどの原因）

・調理中、本体にふきんなどをかけたままにしない。（変色・
変形・火災の原因）
・満水目盛（Boil MAX / Stew MAX）以上に、水や食材を入
れて使わない。（けが・やけどの原因）
・重曹などの熱に反応して発泡するものは使用しない。（やけ
ど・故障の原因）
・揚げ物・焼き物・炒め物をしない。（油を入れると高温になり、
破損・故障の原因）
・本体で米を研いだり、食材を洗ったりしない。（故障の原因）

各部の名称



使いかた

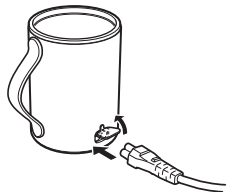
本体に水や具材を入れる

沸かす場合は「Boil」、煮込む場合は
「Stew」の Max 目盛りを超えないよ
うに入ってください



電源コードを接続する

① 電源カバーを開け、電源
コネクタ(本体側)を電
源差込口に差し込む

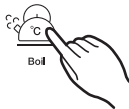


② 電源プラグ(AC コンセント側)を AC コンセントに
差し込み、アースを接続する
「ピッ」と音が鳴り、操作パネルのすべての
LED が順番に点滅します
(スタンバイ状態)

沸かす場合（Boilモード）

① 操作パネルの「Boil ボタン」で温度を設定
します
Boil ボタンに触れるごとに 45℃→60℃→
100℃→45℃…と繰り返し、温度を選択
できます
好みの温度を選択し、LED が 7 回点滅
した後に点灯に変わり、運転を開始します

45 60 100



② 設定した温度に達すると「ピッピッピッ、ピッピッピッ」
と音が鳴り、自動で運転を停止します
LED は設定した温度と Boil ボタンが点滅します

運転停止後、8 時間は保温動作を継続します
45℃モード：45℃、60℃/100℃モード：60℃

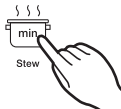
設定した動作をキャンセルする場合は「Boil ボタン」を 2
秒以上長押しすることでスタンバイ状態に戻り、再度設
定ができます。

蒸気口からの蒸気によるやけどにご注意ください。

煮込む場合（Stewモード）

① 操作パネルの「Stew ボタン」で時間を設定
します
Stew ボタンに触れるごとに 10 分→40 分
→70 分→10 分…と繰り返し、時間を選択
できます
好みの時間を選択し、LED が 7 回点滅し
た後に点灯に変わり、運転を開始します

10 40 70



Stew モードの温度は 100℃のみです。時間は 100℃に
達してからの時間となります。

② 設定した時間に達すると「ピッピッピッ、ピッピッピッ」
と音が鳴り、自動で運転を停止します
LED は設定した時間と Stew ボタンが点滅します

設定した動作をキャンセルする場合は「Stew ボタン」を
2 秒以上長押しすることでスタンバイ状態に戻り、再度設
定ができます。

蒸気口からの蒸気によるやけどにご注意ください。

運転が終了したら

マグカップとして使用する場合は、必ず電源コードを外して電源
カバーを閉めてください

・加熱直後は飲み口が非常に熱くなっております。
やけどにご注意ください。
・残った液体を捨てる場合は、十分に冷めてから捨てて
ください。

空焚きについて

空焚きは絶対にしないでください。
変形・変色・故障の原因になります。

安全装置として空焚き防止機能が備わっております。
極端に液体が少ない場合、粘度が高い液体を調理する場合、何
も入れていない場合に空焚き防止機能がはたらき、「ピッピッ
ピッ」という警告音が鳴り続け、LED が 8 個全て点滅し加熱運
転を停止します。
その場合は電源プラグ(AC コンセント側)を AC コンセントから
抜き、本体を 10 分程度冷ましてから再度ご利用ください。

45℃モード、60℃モードの場合、周囲温度によっては空
焚き防止機能がはたらかない場合があります。

